

令和3年度 青年部活動報告書(令和3年.4～令和4年.3)

全青会理事提出日 第4回 令和4年 3月 31日

県名 : 関東ブロック
 報告日 :
 報告者 : 大久保隆司

1. 都道府県青年部の活動報告

都道府県名	年月日	活動報告
東京都	2022/2/16 2022/3/22	青年部会(全青会・関東BC・会計・新役員・次年度事業計画) 青年部会(全青会・関東BC・会計・次年度事業計画)
埼玉県	2022/3/24 2022/4/16	役員会 埼玉県青年部 第32回通常総会
神奈川県	2022/3/17	役員会
千葉県	2022/3/18	役員会
茨城県	2022/3/15	第4回役員会
栃木県	2022/3/11 2022/5/13	第7回青年部会 第10回通常総会
群馬県	2022/5/中旬 2022/6/中旬	全員協議会 通常総会
山梨県	2022/2/22 2022/3/23	第6回青年部会 第7回青年部会
新潟県		現在、青年部活動は行っていません。
長野県	2022/5/10	役員会

2. ブロックの活動報告

年月日	内容
2021/4/26	令和2年度 第15期 第11回理事会WEBにて(ZOOMを使用)
2021/5/15	令和3年度 第30回関東ブロック総会 WEBにて開催(ZOOMを使用)
2021/6/23	令和3年度 第15期 第1回理事会WEBにて(ZOOMを使用)
2021/8/23	令和3年度 第15期 第2回理事会 長野県 長岡鉄工 様にて開催 一部WEB(ZOOM)を併用したハイブリット会議
2021/10/23	令和3年度 第15期 第3回理事会 千葉県 マルナカ工業 様にて開催
2021/11/27	令和3年度 第15期 第4回理事会 新潟県 山本製作所 様にて開催
2022/2/19	令和3年度 第15期 第5回理事会 WEBにて(ZOOMを使用)

3. 構造設計者との交流活動の状況報告(各府県で実績があれば記入願います。)

年月日	内容

4. その他(近況報告・市況等)

府県名	内容
東京都	手持ち量6ヶ月。稼働率60～100%。受注の見通しは普通。見積り量は普通。ウクライナ危機による材料高騰の懸念。
埼玉県	山積みHグレード12ヶ月、Mグレード4～8ヶ月。各社差があり。鋼材副資材すべて値上げのため、皆困っている。まだ値段は上がりそう。受注単価は材料費の高騰で厳しい状況です。見積り量は多い。
神奈川県	山積みHグレード12ヶ月、Mグレード1～6ヶ月、Rグレード1～6ヶ月程度。材料費の値上げ+材料入手難により納期が遅れている。鋸刃などの購入にも注意が必要。
千葉県	山積みHグレード12ヶ月、Mグレード2～6ヶ月。全体的に見積りが多くなっている。
茨城県	県内では新規物件が減少しています。見積りも以前より少なくなっています。夏くらいからの物件引き合いはきているが、目先の物件が薄い。鋼材単価は上昇中であるが、入手困難という状況ではない。助成金を利用しているファブも多くなってきています。
栃木県	山積みHグレード10～12ヶ月、Mグレード2～8ヶ月、Rグレード1～3ヶ月。稼働率は80～100%。全体的に仕事量は確保している。ただし、建方の遅れが多く工程管理が難しく現場の4週8休の動きが増えてきた様な気がする。運搬・重機に関しても土曜日に割増・午後荷下し等々の相談があり。また商社等は在宅勤務やここにきて移動が多く、連絡が取れない事も多々ある。材料の値上げが激しいが、入荷は通常通り。今年が栃木県鉄構工業会10周年の年でイベント予定。栃木県としても10月から『いちご一会栃木国体』を控えている。
群馬県	山積みHグレード8～12ヶ月、Mグレード2～6ヶ月、Rグレード2～6ヶ月。各社バラつきがあり。見積りは増えているが、材料高騰の為、中々手を出せない状況。今後も上がるという事なので、各社不安を抱えている。供給は落ち着いて来たと感じている。
山梨県	山積みHグレード10～12ヶ月、Mグレード3～6ヶ月。稼働率は80～90%。各社バラつきあり。見積り量は少ない。鋼材及び附帯の値上りが高止まりせず、各社悩んでいる。
新潟県	見積り量は少ないが、春先から秋口にかけて仕事量は豊富。関東方面の仕事量が特に良好。鋼材の上り幅に四苦八苦しており、外法やロールの納期や価格が読みづらく加工単価に転嫁しよういくら載せたら良いか悩みどころ、と言う意見が多数。
長野県	山積みHグレード7～12ヶ月、Mグレード3～10ヶ月 鋼材価格上昇中。見積り量は多い。 BCPー最短10～13ヶ月 H鋼ロールーSH最短5～7ヶ月 H 最短3.5～4ヶ月

※この報告書は全国配信しますの個人情報や誤報となるものの記載はお控えください。